

会議の意義・役割

多様な担い手が、法人格の縦割りや営利・非営利の区分を越えて一堂に集い、それぞれが公益活動を担う主体だということを再認識（共通のアイデンティティを形成）し、大阪の民の連携・協力によりその存在感を国内外に示す「核となる場」、「民都・大阪」の実現に向けた取組みの検討・提案（分科会検討結果の具体化や、新たな連携・協働促進に向けた取組み、フィランソロピー大会などの情報の発信等）を行う

議論・検討する事項

大阪の非営利セクターの現状やそれぞれのセクターが抱える課題等を踏まえ、「民都・大阪」の実現に向け都市政策や、大阪の民（サード・セクター）はどうあるべきか、新たな連携・協働を生み出すためには何が必要か等を議論 民都・大阪に向けた取組みを民主導で持続可能なものとしていくための仕組みや体制はどうあるべきか等を検討 など

当面の会議運営(案)

<p>会議</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の立上げ（会議メンバー・設立趣旨の確認、会議規約等の決定、会長・副会長（世話人）の選任 等） ・大阪におけるフィランソロピーや非営利セクターの現状、先進事例についての報告 ・フィランソロピーの促進・非営利セクターの活性化に向けた意見交換 ・ゲストスピーカーによる講演・メンバーとのディスカッション ・フィランソロピー都市宣言やフィランソロピー大会について決定 ・分科会における検討状況の報告 など
<p>大会</p>	<p>内容（案）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「民都・大阪」フィランソロピー会議の設立趣旨・概要の説明 ・基調講演やパネルディスカッション ・大阪におけるフィランソロピー・非営利セクターの現状等の報告 ・分科会における検討状況の報告 ・フィランソロピー都市宣言の採択、賛同者の紹介 など